

年間授業計画

足立東高等学校令和7年度(1学年用) 教科 芸術 科目 書道Ⅰ

教科： 芸術 科目： 書道Ⅰ 単位数： 2 単位
対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組
教科担当者：石井
使用教科書：(書道Ⅰ 教育出版)
科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
			漢 仮	漢	仮						
1 学期	A表現 単元 漢字 ○漢字の臨書 古典の書を学習し、書体や異なる書風に触れ多様な書表現とその技術を身につける ○作品制作(創作) 表現する意図に対しどのような書風や表現効果が良いか学習した技法を生かして書作品を作れるようにする。	指導事項 ○漢字の臨書 ・道具の扱い方とその管理 ・基本点画と基本用筆法 ・書体や書風と用筆・運筆とのかかわり ・古典に基づく基本的な用筆・運筆 ・古典や書体書風に即した字形や全体構成 ・参考古典「九成宮醴泉銘」「孔子廟堂碑」「雁塔聖教所」「顔氏家廟碑」北魏の書等 ○作品制作(創作) ・意図に基づいた表現 ・古典の線筆、字形や構成を生かした表現 ・用具用材と書体や書風の表現とのかかわり (教科書) p2～33、別冊p1～10				○	○漢字の臨書 【知識・技能】 古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し使い分け、その基本的な表現技術を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 古典に即した字形や全体の構成を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 古典の臨書学習からその表現方法を主体的に考え、学習に取り組んでいる。 ○作品制作(創作) 【知識・技能】 古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し意図に合わせた表現ができる。 【思考力・判断力・表現力】 意図に基づいた古典の字形や全体の構成を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 古典の臨書学習からその表現方法を主体的に考え、書作品の学習に取り組んでいる。	○	○	○	18
	B鑑賞 単元 漢字 ○書道の用語、書道史、鑑賞方法 漢字の書体の変遷や著者の技法等について学習し理解を深め、また古典を分析し理論的に考えることができるようになる。	指導事項 ○書道の用語、書道史、鑑賞方法 ・作品の価値と根拠 ・漢字の書体の変遷 ・書の伝統的な鑑賞方法 (教科書) p 2～33、p 76～79				○	○書道の用語、書道史、鑑賞方法 【知識・技能】 書体の変遷や古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し、表現効果を分析しながら鑑賞することができる 【思考力・判断力・表現力】 著者や時代について理解を深め、古典に即した用筆や字形、全体の構成を構想し理論的に考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 古典や書の歴史文化について主体的に考え、学習に取り組んでいる。	○	○	○	8
2 学期	A表現 単元 漢字 ○漢字の臨書 古典の多様な表現に触れ行書の特徴を理解し、楷書と異なる用筆・運筆等の技法を高める。 ○日本と中国の書の表現と文化 中国の書が日本へどのような影響を与えているのか学習し、理解を深める。また日本での書の表現の変化について理解しその多様な表現を身につける。 ○作品制作(創作) 表現する意図に対しどのような書風や表現効果が良いか学習した技法を生かして書作品を作れるようにする。	指導事項 ○漢字の臨書 ・書体や書風と用筆・運筆とのかかわり ・古典に基づく基本的な用筆・運筆 ・古典や書体書風に即した字形や全体構成 ・参考古典「蘭亭序」「祭姪稿」等 ○日本と中国の書の表現と文化 ・書体や書風と用筆・運筆とのかかわり ・古典に基づく基本的な用筆・運筆 ・古典や書体書風に即した字形や全体構成 ・参考古典「風信帖」三筆・三跡の書 等 ○作品制作(創作) ・古典の線筆、字形や構成を生かした表現 ・用具用材と書体や書風の表現とのかかわり (教科書) p34～55、70～75				○	○漢字の臨書 【知識・技能】 古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し、使い分けるなど表現技術を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 古典に即した字形や全体の構成を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 古典の臨書学習からその表現方法を主体的に考え、学習に取り組んでいる。 ○日本と中国の書の表現と文化 【知識・技能】 古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し、使い分けるなど表現技術を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 古典に即した字形や全体の構成を構想し、中国の書と日本の書の関わりを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 古典の臨書学習からその表現方法、中国と日本の書について主体的に考え、学習に取り組んでいる。 ○作品制作(創作) 【知識・技能】 古典に即した用筆、運筆との表現の関わりを理解し意図に合わせた表現ができる。 【思考力・判断力・表現力】 意図に基づいた古典の字形や全体の構成を構想し工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 古典の臨書学習からその表現方法を主体的に考え、書作品に学習に取り組んでいる。	○	○	○	8

[illegible]